

  
**DAIHATSU Challenge Cup**  
8.12 レギュレーション

更新  
2022.7.12 P2 競技規定 1-2 走行方法 追記

# D-SPORT Cup & DAIHATSU Challenge Cup 大会概要

運 営／株式会社ウインズアゲイン

開催場所／富士スピードウェイ ショートサーキット

競技種目／タイムアタック

## イベント趣旨

D-SPORT Cupはダイハツ車をお乗りの方を対象に、初級者から上級者まで幅広い層にサーキット走行を楽しんでいただくために企画されたタイムアタックイベントです。

参加者の中には自動車免許を取得したばかりの方、サーキット初体験の方も多数おります。

経験豊富な方は暖かい目で手本になり、十分に気を配ってトラブルのないようにご協力ください。

各規定はケガなく安全にモータースポーツを楽しむための最低限の規則です。

他の参加者と一緒に「楽しく」「安全に」「笑顔で」イベントを終えるためにご協力よろしくお願いします。

たっぷりの走行時間と、昼食をお楽しみください。

## 参加資格

- ・大会規則を熟知し内容を理解して遵守する方。
- ・参加当日に有効な運転免許証を所持し、コースや車両に対する確かな判断が出来る方
- ・ダイハツ車にお乗りの方
- ・申込内容(氏名・住所等)及び参加車両は、申込書記載の内容や開催概要と相違ないこと。  
(虚偽の記載をした場合は、当該大会への参加及び以降の大会への参加を認めません。)
- ・富士スピードウェイの走行ライセンスは不要です。

## 参加申込み(期間、費用等は変更される場合もある)

- ・受付期間／2022年7月12日 AM0:00～募集台数が埋まるか、8月5日まで。
  - ・参加申込／申込用紙をメール、FAX、または郵送にて受付けいたします。
  - ・参加費用／7,000円(税込)
- ※タイム計測費用・昼食代・FISCO1日会員保険・パレードラン費用を含んでいます。
- ・参加受理書に振込先を記載いたします。 振込確認後、エントリー完了。

# 競技規定

参加者は以下の規定を熟知し、順守しなければならない。

## 1. 募集クラス

### ① D-SPORT CUP

- ・コペン エキスパートクラス:コペンユーザー限定(L880型&LA400型に限る)
- ・コペン ビギナークラス:コペンユーザー限定(L880型&LA400型に限る)
- ・ターボ クラス:ダイハツ軽自動車ターボエンジン搭載車ユーザー(除くコペン)
- ・NA クラス:ダイハツ軽自動車NAエンジン搭載車ユーザー(除くコペン)
- ・オープンクラス:上記以外のダイハツ車/タイヤ制限なし

※ダイハツオープンクラスはエキジビションとして開催し、賞典外とする。また主催者が認める車両に関しては車種・排気量・タイヤ・自動車メーカーを問わずオープンクラスへの参加を承認する場合がある。

※ダイハツOEMの軽自動車に関しては同型車と同様のクラスに参加可能とする  
(例:GRコペンやピクシスやプレオなど)

### ② DAIHATSU Challenge Cup

- ・ダイハツ車であること。
- ・練習走行+タイムアタック3本

## 1-2 走行方法

### D-SPORT Cup

クラス別混走のサーキット走行形式/タイム計測あり(従来のDスポカップ同様)

### DAIHATSU Challenge Cup

クラス分け無し

周回での練習走行後、1台ずつのタイム計測。

## 2. ドライバーの装備

アクシデント発生時に自分自身の身体を守るための装備であるため、JAFの安全規定に沿った装備が望ましく、極力その規定に近づけた装備で参加する努力をしてください。

- ・いかなる場合も肌を露出させてはならない。
- ・長袖・長ズボン・運動靴。可能であれば耐火性レーシングスーツ、レーシングギアを推奨する。
- ・グローブは必ずレーシンググローブとして市販されているものを使用すること。  
(FIA公認やSFI公認等の有無は問わない)
- ・フェイスマスクおよび難燃性下着の装着を推奨する。
- ・ヘルメットはフルフェイスタイプ又はジェットタイプのみ使用可。(半キャップは不可)  
JIS、SNELLの規格適合品が望ましい。

### 3. 信号旗

#### [黄旗]

- ・走行中に黄旗が提示された場合は、追い越し禁止。

#### [黒旗]

- ・ゼッケンNo.と同時に提示される。
- ・当該車両は提示されたら速やかにピットインし、スタッフの指示に従うこと。

#### [オレンジボールのついた黒旗]

- ・ゼッケンNo.と同時に提示される。
- ・オレンジボール黒旗が出た場合、速やかにピットインし、スタッフの指示に従うこと。

#### [赤旗]

- ・走行中赤旗が提示された場合、全ての競技を一時中断する。
- ・走行車は提示後、ピットロードに整列。

### 4. ピットロード&パドック内の速度制限

- ・ピットロードの速度制限は30km/hとする。
- ・パドック内の速度制限は10km/hとする。

### 5. トラブルによるコース上での停止

- ・可能であれば安全なエリアに停車させる。
- ・やむを得ずコース上で停止してしまった場合、ドライバーは周囲の安全を確認してヘルメットを被ったまま安全な場所(ガードレールの外)へ退避すること。

### 6. 発信機(トランスポンダ)

- ・取り付けは富士スピードウェイが指定する箇所とする。
- ・走行終了後、表彰式実施場所(コース上)で回収するので速やかに返却すること。
- ・リタイヤした場合には、車両が戻り次第速やかに事務局に返却すること。
- ・発信機を破損及び紛失した場合は、各自の負担で弁償となる。
- ・競技では富士スピードウェイのトランスポンダのタイムを採用する。

### 7. その他

- ・競技中はコース上でのスピンや危険回避のリカバリー以外は、コース上でバックギアの使用は禁止(ピットロード等も含む)

以上

# D-SPORT Cup & DAIHATSU Challenge Cup 車両規定

参加全車両は、以下の規定を満たしていなければならない。

※DAIHATSU Challenge CupについてもD-SPORT CUP同様の基準。

手軽に参戦できるよう、ロールケージなど難しい部分は装着していなくても走行可能。

楽しく走ってJAFライセンスを取得してください。

## 1. 参加出来る車両

- ・ダイハツ車であること。
- ・車両は各自持ち込みによる安全にサーキット走行が行えるナンバー付車両であること。  
尚、外見上極端な改造が施してあるもの、安全性能を損ないそうな状態の車両、極端に大きな音量のマフラーを装着している車両は、走行会当日に走行をお断りする場合がありますのでご注意ください。

※オープンタイプの車両は4点式以上のロールバーを装着していない場合は幌またはハードトップを閉めて走行すること。また、オープンタイプの選手はフルフェイスヘルメット着用を義務と致します。

※オープンクラス以外の使用タイヤは市販ラジアルタイヤのみとなります。Sタイヤの使用は禁止とさせていただきます。

## 2. ゼッケン

- ・ゼッケンは主催者が指定する定められたものを使用すること。
- ・ゼッケンは左右の2面に貼ること。

## 3. シートベルト

- ・純正ノーマル3点を最低限とし、4点式以上を推奨する。

## 4. 牽引フック

- ・有効な牽引フックを必ず前後に取り付けておくこと。
- ・ベルト式牽引フックを使用する場合、走行中に垂れさがらないようにテープ等で固定しておくこと。

## 5. ホイールナットおよびスタッドボルト

- ・ホイールナットおよびスタッドボルトはタイヤ・ホイールよりはみ出さないこと。

## 6. ガラス・灯火類

- ・ガラスレンズは飛散防止のため、テーピングをすること。(プラスチックの場合には不要)

- ・飛散防止のテーピングには透明テープを使い、必ずボディに掛かるように貼ること。

## 7. その他

# D-SPORT Cup & DAIHATSU Challenge Cup 一般規定

### 1. ピットおよびピットロード

- ・ピットロードは競技車両優先。(ピットロードはコースの一部です。)
- ・コース、ピット、ピットロードは火気厳禁。
- ・小学生および幼児のピットロードおよびサインガードへの立ち入りは禁止。  
(お子様の管理は保護者様の責任でお願いします)
- ・ペット同伴の際はケージに入れてください。
- ・競技中、運動性の悪い履物でのピットロードへの立ち入りは禁止。  
(例=かかとの固定出来ないサンダル(クロックス含)およびハイヒール等)
- ・競技中の傘の使用禁止。
- ・キックボード、ベビーカー等、競技車両以外の乗り物の進入禁止。

### 2. パドックの使用

- ・パドック内での販売行為は一切禁止。(企業出展など事務局が認めたものは除く)
  - ・バーベキューや料理は可能。ただし、過去に他のイベントで爆発事故が発生した経緯もあり安全には十分注意すること。(消防署の通達により、たき火等の直火禁止)
  - ・ペット同伴の際はケージに入れてください。  
競技に支障をきたす恐れがありリードをつけた状態では同伴禁止とさせていただきます。
  - ・パドック内の移動手段(自転車、バイク等)は、公道であることを理解し各自の判断に任せる。  
ただし、以下の禁止事項は厳守すること。
    - ◎危険な行為をしないこと。
    - ◎土手等の不適切な場所を走行しないこと。
    - ◎動力付きの乗り物で移動する場合は、ヘルメットを着用すること。(スピードウェイよりの勧告)
    - ◎動力付きの乗り物は、有効な自賠償保険に加入していること。
- \* お子様のキックボード等による事故が多発しているため、保護者の管理を徹底してください。

### 3. 施設および物品の破損

- ・コースも含め施設や発信機などを破損した場合は、イベント当日の内に処理し、各自の負担で弁償とする。

### 4. その他

- ・危険行為があった場合は放送にて呼び出しをします。
- ・富士スピードウェイのサーキット使用規定により、ドローンの飛行は全面禁止とする。

以上

以上の規定はイベント毎に変更になる場合があります。

その場合は特別規則書を用意します。